

ピリピ人への手紙 第3章 17節

「兄弟たち。私を見ならう者になってください。また、あなたがたと同じように私たちを手本として歩んでいる人たちに、目を留めてください。」

誰の人生も未踏の道を行く旅です。そのなかで、見ならう人がいることは幸いです。先を歩んでいる人を見ながら、未踏の人生に向かうことが出来るからです。先の者が、後から来る者を見下すのではなく、兄弟と呼びます。人生の先陣ぶるのでなく、先輩きどりでもありません。兄弟と呼びかけます。人生の仲間、同伴者として呼びかけます。

そのうえで、私を見ならう者になってください、と言うのです。見ならってほしいと願う者自身も未踏の人生をおくっていました。しかし、その途上で見るべきお方、主イエス・キリストにお会いします。それから、この者自身が、主イエス・キリストに見ならう者とされました。その、経験を踏まえて、兄弟たちに私に見ならう者となってほしいと呼びかけます。

呼ぶ者の主イエス・キリストを見据え倣う者とされます。このお方にまさって倣うお方はいません。このお方に捕らえられて倣う人生ほど恵みに満ちる道はありません。その恵みに与る人々が既にいます。あなたがたと同じように私たちを手本に歩んでいる人たちがいます。そこにも目を留めてください。

2025年7月9日